



やまのめ

一関市立山目小学校 校報 号外

2026. 1. 30 文責:副校長 田中

保護者の皆様による学校評価アンケートの結果

12月に「児童及び学校運営に関するアンケート」を実施しました。ご多用の中、ご協力をいただきありがとうございます。結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

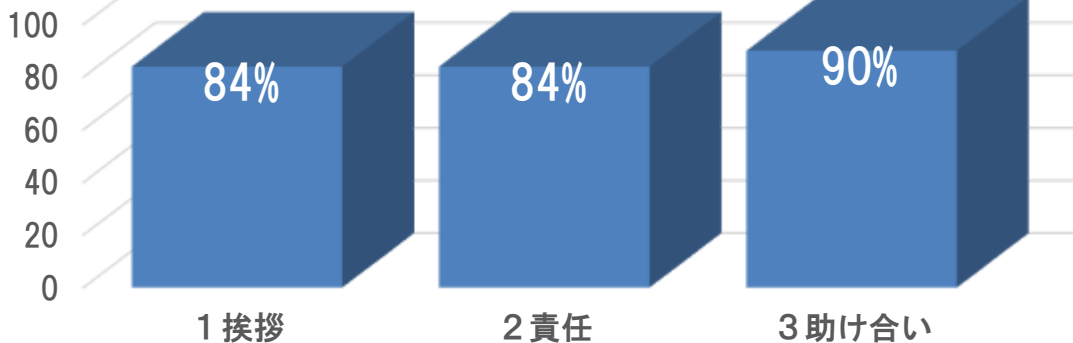
今回のお子さんの様子や学校の取組への回答を分析・共有し、今後の指導のあり方について改善を図っていききたいと思います。また、家庭生活のあり方については、保護者の皆様と連携を図りながら取り組んでいききたいと思います。よろしくお願いいたします。

※肯定的回答率=A当てはまる+Bだいたい当てはまる

1「お子さんは、明るく元気に挨拶をしている。」の肯定的回答率(%)

2「お子さんは、最後まで責任をもって行動している。」の肯定的回答率(%)

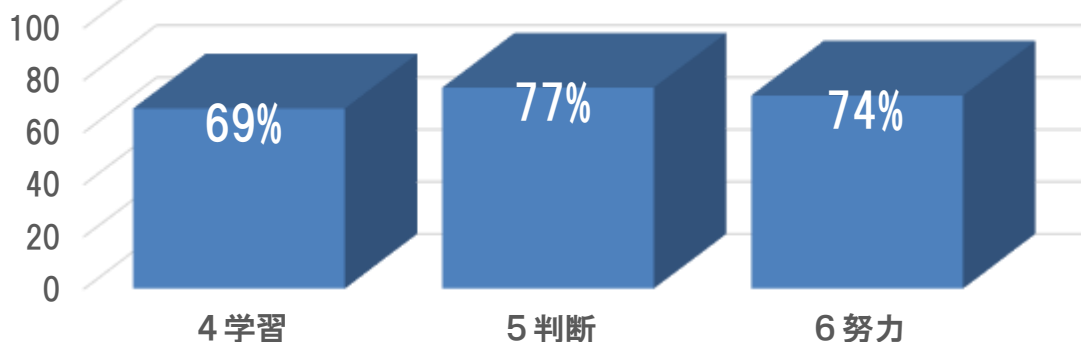
3「お子さんは、誰とでも助け合って生活している。」の肯定的回答率(%)



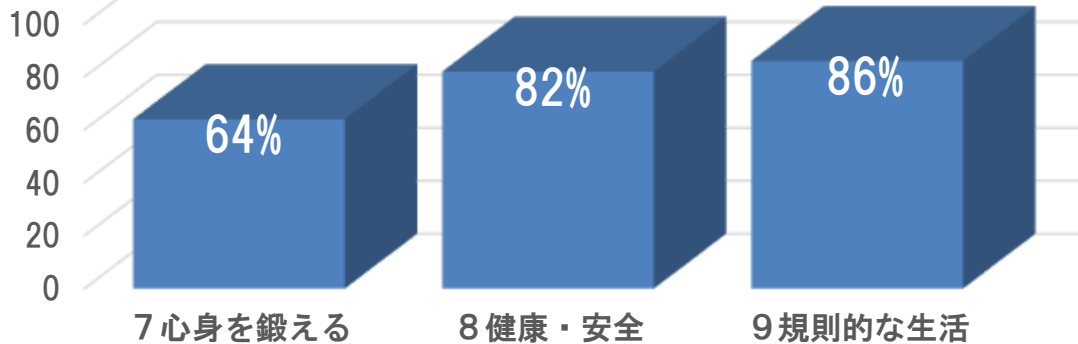
4「お子さんは、進んで学習に取り組んでいる。」の肯定的回答率(%)

5「お子さんは、正しい判断をして行動している。」の肯定的回答率(%)

6「お子さんは、目標に向かって努力している。」の肯定的回答率(%)



- 7「お子さんは、進んで心や体を鍛えている。」の肯定的回答率(%)
 8「お子さんは、健康や安全に気を付けて生活している。」の肯定的回答率(%)
 9「お子さんは、規則正しい生活をしている。」の肯定的回答率(%)



「3 お子さんは、誰とでも助け合って生活している。」の肯定的回答の割合が9割を超え、さらに「1 明るく元気にあいさつをしている」「2 最後まで責任をもってやっている」「8 健康と安全に気を付けている」「9 規則正しい生活をしている」では8割を超えていました。普段から保護者の皆様のお子さんへの声かけや見守りが適切かつ継続的に行われていることを伺い知ることができました。

また、「4 お子さんは、進んで学習に取り組んでいる」「7 お子さんは、進んで心や体を鍛えている」については、肯定的回答率が7割をきる結果となりました。これは保護者の皆様のご家庭でのお子さんの様子を見たとき、不足と感じる部分だと受け止めました。この2点については、学校においても日常生活や行事への取組などを通して重点的に育成していきたいと思えます。

保護者の皆様から、以下のようなご意見をいただきました。いくつか掲載させていただきます。

最近学校で、クラスメイトから嫌がらせを受けているようで、不機嫌な時があります。いじめ等に繋がりにかぬないので、目を光らせてほしいです。
いつも子供がお世話になっております。先生方の数が限られた中、この度の防犯対策などの学校運営に手が回らないこともあるかと思えます。保護者にも出来ることがあれば力になりたいと思えますのでご検討よろしくお願い致します。
最近、言葉使いが悪い。相手の事を考えて話をせず自分の思いを伝えるだけになっているので、ケンカになる。学校でも指導していただきたい。
挨拶が何度言っても出来ません！
これらの設問で本当に実情がわかるんでしょうか？回答しにくい(判断しにくい)内容ばかりで、実情とは合っていないと思いながら回答しました。…中略…先生たちへの不満も多々聞こえてきます。もっと子どもや保護者と向き合うべきではないでしょうか。
得意なことを伸ばしてあげられるよう、ほめてあげてほしい。個人を尊重するよう指導してほしい。
不審者事案へのご対応ありがとうございます。先生方も大変な中、適切に対応していただきましたこと、感謝いたします。

結果として示された成果と課題をしっかりと受け止め、お子様の健やかな成長のために、ご家庭と連携しながら、よりよい学校づくりを目指して取り組んでまいります。ご多用の中、アンケートへご協力いただき、誠にありがとうございました。